

戦 評 用 紙

大会名 2010年度全日本社会人ホッケー選手権大会 (おいでませ!山口国体ホッケー競技リハーサル大会)

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
21	準決勝	H 22	9	14	10:00	玖珂総合公園人工芝グラウンド	人工芝 (M)

チーム名

名古屋フラーテルホッケーチーム

試 合	1	—	0
(前半)	1	—	0
(後半)	0	—	0
延 長	—		
P S	—		

チーム名

小矢部RED OX

NO.	先発	背番号	氏 名	G	Y	R
1	レ	1	小澤 和幸			
2	レ	2	三澤 孝康			
3	レ	3	粥川 幸司			
4	レ	4	小野 知則			
5	レ	5	渡邊 宏樹	18		
6	レ	6	河内 伸仁			
7	10	7	猿養 諭			
8	レ	9	山堀 貴彦			
9	レ	⑪	川上 啓			
10		12	坪内 一浩			
11	11	13	前田 圭治			
12	レ	14	長澤 克好			
13	14	15	佐合 克典			
14	23	16	畠山 学			
15	9	17	橋 敏郎			
16	レ	18	福代 勇太			
17	36	19	高瀬 克也			
18	レ	21	長岡 俊輔			

NO.	先発	背番号	氏 名	G	Y	R
1	レ	1	中嶋 伸聡			
2	レ	2	浅井 信義			
3	レ	3	早田 吉秀			
4	レ	4	白根 幸博			
5	レ	5	高嶋 芳樹			
6	レ	6	河合 亮平		11	
7	レ	7	高村 一聡			
8	レ	9	村上 宜優			
9	レ	⑩	原田 竜平			
10	レ	11	早田 光成			
11	レ	13	茶木 裕史			
12	レ	14	早田 佳史			
13	レ	15	清水 重秀			
14	4	17	岡村 光晶			
15	レ	18	太田 翔	6		
16	レ	26	飛田 尚彦			
17	16	28	沼田 秀樹			
18	レ	30	吉田 泰之			

【戦 評】

小矢部RED OXのセンターパスで前半開始。7分、名古屋はPCから、9番山堀のシュートが決まり先制。11分小矢部6番河合がイエローカードをもらい退場し名古屋の猛攻が続くが、小矢部が何とか凌ぎ切る。一進一退の攻防が続く。21分名古屋がPCを得るも得点できず。24分、32分にも名古屋がPCチャンスをいかせず。このまま、名古屋が優勢に試合を進める。前半終了間際、小矢部26番飛田が右サイドからドリブルで持ち込み絶好のチャンスをつくるが、名古屋の堅いディフェンスに阻まれ、1対0で名古屋リードのまま前半終了。

名古屋フラーテルのセンターパスで後半開始。6分、小矢部9番村上が強烈なシュートを放つも名古屋のGK長岡が好セーブ。両者ともに激しい攻防を繰り広げるが、決定打はなかなか出ず、得点は入らない。24分、名古屋9番山堀のセンタリングを18番福代がシュートし、4番の小野がタッチシュートを狙い飛び込むもわずかに届かず。名古屋が再三の好機をつくるも、追加点を上げれずに試合が進む。33分、名古屋4番小野が右サイドからボールを持ち込み、6番河内にセンタリングをするもシュートが決まらず、絶好の追加点のチャンスを逸した。試合はこのまま終了し、名古屋が1対0で辛勝。

戦 評 用 紙

大会名 2010年度全日本社会人ホッケー選手権大会 (おいでませ!山口国体ホッケー競技リハーサル大会)

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
22	準決勝	H 22	9	14	11:35	玖珂総合公園人工芝グラウンド	人工芝 (M)

チーム名

プラスティ名古屋

試 合	2	-	0
(前半)	1	-	0
(後半)	1	-	0
延 長	-	-	-
P	S	-	-

チーム名

RIVERSOUL岐阜

NO.	先発	背番号	氏 名	G	Y	R
1	レ	1	柳 承辰			
2	レ	3	吉田 一男			
3	17	4	東谷 博史			
4	14	5	松居 文嘉			
5	レ	6	伊藤 満			
6	レ	7	古澤 満彦			
7	レ	10	福田 敏昭			
8		12	竹原 淳			
9	レ	14	片山 謙一			
10	レ	17	小嶋 祐二			
11	レ	19	高橋 章		60	
12		20	関 陽 郎			
13	レ	21	三好 浩史			
14	レ	22	吉崎 弘樹			
15	16	23	岩田 慎二			
16		24	河崎 宏郁			
17	レ	26	河野 孝博			
18	12	28	小澤 隆弘			

NO.	先発	背番号	氏 名	G	Y	R
1	レ	1	岡部 潤			
2	レ	2	百成 俊博			
3	レ	3	井上 拓哉			
4	レ	4	光山 和宏			
5	レ	5	安田 康彦			
6	レ	6	高島 寛司			
7		7	辻 健吾			
8	レ	8	藤井 辰憲			
9		9	内山 雅友			
10		10	杉下 尚也			
11	レ	⑪	伊藤 高志			
12	レ	12	長屋 恭太			
13	レ	13	光田 修		22	
14	14	14	川島 央嗣			
15	レ	15	竹田 昇司			
16		16	日高 和弘			
17	36	18	佐藤 弘樹			
18						

【戦 評】

プラスティ名古屋のセンターパスで前半開始。互いに攻めあいRIVER SOUL岐阜が7・22・26分にPCをとるが得点することができない。12分に右サイドより15番竹田がセンターリング11番伊藤がタッチシュートに飛び込むが得点を奪えない。やや優勢に試合を進める。それに対してプラスティ名古屋はスクープを多用してチャンスを狙うが、RIVER SOUL岐阜の堅いDFの前にサークル内に持ち込みシュートチャンスをつくれぬ。名古屋が終了間際に右サイドの混戦から1番柳が抜け出し、19番高橋へパスそのままダイレクトでシュート1点リードで前半終了。RIVER SOUL岐阜のセンターパスで後半開始。名古屋が7分PCのカウンターから決定的なチャンスをつくるが、GKの好守でゴールをわることができない。20分 3番吉田のスクープから17番小嶋がトラップし流れたところを、10番福田がゴールへ押し込む。RIVER SOUL岐阜は、24分4番光山が中央からドリブルで突破しセンターリングでタッチシュートを狙うが得点できない。29分・終了間際にもPCを取るが得点を奪えない。RIVER SOUL岐阜が豊富な運動量で終始試合を優勢に運ぶが最後まで名古屋の堅守に阻まれ得点を奪えなかった。名古屋は数少ないチャンスを確実にものにし勝利した。